

海洋の未来

～科学的根拠に基づく海洋及び海洋資源の管理、保全及び持続可能な利用に向けて～



アンジー

やあ、海と地球のたんけん隊、アンジーだよ！
海と地球の研究所「ジャムステック」からやってきたよ。

きみの仲間たちは、世界の深海の調査・研究をしているフクね。
きみたちなら、海のことはなんでも知っているフク？



フクン船長



たくさんの貴重なデータをとっているし、新しい発見もあるけど、
まだまだ海にはわからないことがいっぱいあるんだよ…。
これからも世界中の深海の調査をしていくよ！

最近、海のゴミのことが話題になっておるのう。
たくさんのゴミが、海を汚したり、生き物を苦しめたりしておりますぞ。



ハッスル黄門



海って日本だけじゃなく、世界につながっているフクッ！
世界で協力して問題を解決していかなくちゃいけないフクね！

もう始まっている！
こんなこと

海のゴミを自動で集めてくれる「魔法のバケツ」



「海が汚れるのは許せない」「未来の世代にキレイな海を残したい」。そんな思いからオーストラリアに住むサーファー2人が発明したのは、海のゴミ箱「SEABIN (シービン)」です。海のゴミを自動的に集めます。海に設置した「SEABIN」は、搭載したポンプで海水ごと浮遊ゴミや油、洗剤などを吸い込みます。ゴミ箱の底のパイプからろ過装置を通過した海水が海に戻されるので、箱の中に設置されているネットにはゴミが残る仕組みです。専門的な知識がなかった彼らですが、まずはアイデアを形にしてみることから始めた、海の男たちの発明です。

コラム

G7茨城・つくば科学技術大臣会合のことがだんだん分かってきたフクッ。
ここでちょっと休憩、科学万博-85' とG7記念給食を紹介するフクよ！



国際科学技術博覧会 (科学万博-つくば'85)

～30年前、つくばの地に描かれた科学技術の未来～



こんにちは。1985年につくばで開かれた科学万博のマスコット、「コスモ星丸」です。

1985年に「人間・居住・環境と科学技術」をテーマに開催された科学万博。48の国と37の国際機関が参加して、当時の最先端の科学技術が展示されたんだ。パビリオンと呼ばれるユニークなデザインの建物が並び、様々なロボットや3Dシアターなどが体感できたんだ。184日間の開催期間中に、なんと2000万人を超える人が入場したんだよ。

今は、科学万博のメイン会場は万博記念公園、サブ会場はつくばエキスポセンターになっているフクよ。つくばエキスポセンターには科学万博の展示コーナーがあって、当時の映像や展示物が見られるし、コスモ星丸くんにも会えるフクね。

食べた？つくば市内の小中学校でG7記念給食が出されたよ！

開催が決まった2015年には参加国にちなんだメニューが、2016年には首脳会議が開かれた伊勢志摩にちなんだメニューが登場したよ。どれもおいしそう！



イタリア
フォカッチャ
たらの香草パン粉焼き
スパゲッティサラダ
カチャトーラ
ティラミス



カナダ
豚丼パン
メープル&マーガリン
グリルチキン
シーフードサラダ
サーモンチャウダー



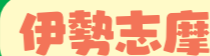
ドイツ
カイザーロール
ホワイトチョコクリーム
ハムステーキ
お豆のサラダ
アイントopf



フランス
ソフトフランスパン
はちみつクリーム
鮭のエスカベージュ
ポテトのチーズ煮
フルーツジュレ



アメリカ
ホットドックチリソース
コーンスロー
クラムチャウダー



伊勢志摩 ごはん カツオと大豆のあげ煮 いとがま入りおひたし あおさのみそ汁